



ナルクの理念
自立・奉仕・助け合い・生きがい

ナルク東神戸・会報 第 34 号

平成 22 年 7 月 5 日 発行
事務所

神戸市東灘区北青木 2-6-12-101

TEL・FAX 078-766-8769

< 巻頭言 >

竹内 信一

ナルク東神戸の総会は、6月26日に神戸市立六甲道勤労市民センターにおいて本部・藤岡理事をお迎えして開催されました。議事の進行については2面の詳細をご覧ください。

写真入りパワーポイントでの経過報告では、一画面、一画面の助け合い活動を、直接行動した会員各人が自負と熱気に満ちて説明、この1年間にこれだけ多くの活動が実際になされたことを強く感じました。

そして奉仕活動の拠点、サンライフ魚崎の佐藤施設長から、ナルク東神戸の奉仕活動に対して丁寧なお礼の言葉をいただきました。

今年度もナルク東神戸は、会員一人ひとりが和を大切に、より一層ナルク東神戸会員同士の絆を強め、その基盤に立った行動を通して会員の拡大に取り組むことを確認、同時に、「ナルクの会員の中から孤独死を出さない」全国運動に賛同し活動することを確認しました。

H22 7 月 ~ 8 月行事のご案内

H22 7 月 ~ 8 月に、多彩な楽しい行事が予定されています。気軽にご参加下さい。

月	日	時間	内容	場所
7 月	3 日(土)	13時30分 ~	梅カフェ	ナルク東神戸事務所
	11 日(日)	10 時 ~	ぶらぶら歩き	岡本 ~ 芦屋
	12 日(月)	10 時 ~	同好会 パソコン教室	ナルク東神戸事務所
		13 時 30 分 ~	第 6 回運営委員会	
	16 日(金)	13 時 30 分 ~	同好会 手芸	ナルク東神戸事務所
	26 日(月)	13 時 30 分 ~	同好会 カラオケ	コートダジュール
	27 日(火)	10 時 ~	同好会 パソコン教室	ナルク東神戸事務所
13 時 30 分 ~		第 7 回運営委員会		
31 日(土)	10 時 ~ 13 時	納涼祭	サンライフ魚崎	
8 月	6 日(金)	10 時 ~ 12 時	同好会 パソコン教室	ナルク東神戸事務所
		13 時 30 分 ~	第 8 回運営委員会	
	7 日(土)	別途お知らせ	梅カフェ	近江舞子 マイ湖C
	20 日(金)	13 時 30 分 ~	同好会 手芸	ナルク東神戸事務所
	22 日(日)	10 時 ~ 15 時	新会員研修会	サンライフ魚崎
	23 日(月)	13 時 30 分 ~	同好会 カラオケ	コートダジュール
24 日(火)	10 時 ~	同好会 パソコン教室	ナルク東神戸事務所	
	13 時 30 分 ~	第 9 回運営委員会		

< H 2 2 年度 東神戸年次総会開催さる >

佐々木真知子

6月26日(土)ナルク東神戸の年次総会が、灘区の六甲道勤労 市民センターで開催されました。生憎の雨模様でしたが、本部から藤岡理事をお迎えして、14時から吉野副代表の司会で開会。続いて議長・書記に荒谷・佐々木両名を選出して議事に入りました。

竹内代表の挨拶では「石の上にも3年」東神戸の各位の協力と助け合いに感謝され、「なごやかに、和を大切にしながらいこう」と親しみやすく、いつものユーモアあふれるお話からスタートしました。

会員総数143名の内、出席者33+委任状80=113名で会員総数の3分の1以上に達することが報告され、第1号議案から順に21年度の決算を含む全般報告とH22年度の事業及び活動計画、予算案(第4号議案)まで滞りなく報告・了承・決議されました。

活動内容の報告は昨年同様、堤さん他の尽力でパワーポイントに写真入で整理され、映写写真の各場面では、関係会員がひと言ずつ説明を加え、いきいきとした報告で楽しい和やかな総会となりました。

休憩を挟んで、本部の藤岡理事からの講話があり、拠点数134、会員約2万人、平均年齢67歳等のナルクの現状の説明がありました。例えば“北海道には10か所の拠点がありますから旅行をする時に、札幌の拠点に時間預託を使い観光案内をお願いするような利用の仕方でもできます”といった話から、今や赤ん坊も含めて国民一人当たりの国債残高が670～680万円になり、内部仕訳をして自前、半自前、民間委託などに移行しようとしている。国や地方行政がいかにNPOに期待を寄せているかを具体的な拠点の例を挙げてお話しいただきました。

終了後、木曾路 御影店からの送迎バスにて移動して有志の「懇親会」が行われ、雨の中お集まり頂いた会員各位のご健康と、総会のお世話を頂いた関係各位に感謝して散会致しました



<本部・藤岡理事のご講話に聞き入る参加者>

沙羅の花

老鶯や師へ黙禱の同期会

大寺も小寺も京の青葉光

本堂に涅槃図庭に沙羅の花

ご自由に無人駅舎の夕立傘

風入れや父綴じ直す謡本

吉野弘夫

陽炎

夏祭山車も宮入りふけゆく夜

噴水や虹がみえたと和む顔

陽炎のたちたる路地や夕せまる

老の身を夏越しの厄茅の輪かな

沙羅の花 一日花や苔の上

池田芳子

< 7月雑感 >

竹内信一

電車バスでは余程の空席がない限り座らないで、立つことにしている。先日、時差時間帯、連結部のドア際がどちらも空席だったので座った。車窓を流れる山麓の見慣れた景色を見ていると、私の前の席にお年寄りの女性が座られ、間をおいてその隣に中年の女性が、エコバックに買物の品を容れにくそうにしながら座った。先に座っていたお年寄りが、見かねて、一言二言、声をかけ手伝おうとした。買物帰りの中年の女性は丁寧に礼を言いながら、エコバックに買物をいれ終わった。

車窓の景色を見ていた私には、会話の内容は分からなかったが、車掌の車内放送で、お年寄りが先に降りるのだろう「今日はいいろいろお話ができて、有難うございました」の声に二人の顔を見た。買物帰りの女性は社交辞令の挨拶をしたが、お年よりは何回も頭を下げ、礼を述べ、笑みを湛えながら降りて行った。

話し相手のいない一人暮らしのお年寄りか、同居家族に気兼ねしながら暮らしておられるお年寄りか、いずれにしても、礼を述べ、頭を下げ、笑みを湛えて降りて行ったお年よりの顔に救われる思いがした。

< 6月ぶらぶら歩き >

福田 保

6月19日、10時にJR京都駅ホームに集合したのは堤、湊田、畑野、梅崎、そして福田の5名。湖西線普通電車に乗り換えたが、車窓から見えるはずの比良山系は雲の中。展望は全く望めない様相のため当初の山歩きは断念して一同堅田駅で下車、

マイ湖クラブ宿泊者のための買い出し組とぶらぶら歩き組に分かれる。前者は駅前の平和堂へ、後者は「湖族の郷」として知られる琵琶湖岸へ向かう。珍しい淡水真珠の養殖池を渡り堅田漁港へ、そして近江八景で名高い浮御堂への道中にふと見つけた古いお屋敷「居初(いそめ)氏庭園・天然図画亭」ご当主の案内で見学させて頂く。



天和元年(1681)頃に出来たとされる庭園、葭葦(よしぶき)入母屋造りの建物には茶室が設けられ、縁側からの湖東の連山を借景した枯山水庭の眺めは格別でした。湖岸沿いの浮御堂の撮影ポイントで記念撮影し、光徳寺、伊豆神社を経て堅田駅へ戻りました。今回は梅雨時期の安定しないお天気の中いつもとは違った遠方でのぶらぶら歩きでしたが、思わぬ収穫もあり楽しい1日でした。

< 6月の手芸同好会 >

木村 都久子

大切な帯のリユース

6月27日の手芸は堤会員のご母堂様の遺品の帯のリユース。大切な帯だからこそ、新しい息を吹きかけて、皆に喜んでいただきたいと提供して下さいました。

一本の帯を七つに切り、上下に竹を通して、紐をつければたちまち「色紙掛け」の出来上がり。ただ、しっかりした夏帯ですからかがるのに一針一針力が入ります。この色紙掛けには、これまた会員さんが作られた大事な色紙を飾らせていただきます。思い出の帯が筆筒のこやしにならず、生まれ変わった「色紙掛け」を、堤お母様はにっこりと見てくださることでしょう。



梅カフェのご案内

私達の“マイ湖クラブ”で梅カフェを開店、松並木の湖を眺めながら湖水浴もよし一時をお楽しみ頂きたく企画しました。

日時: 8月7日(土) ~ 8日(日) 日帰り・1泊でもOK

申し込み7月末 畑野迄
パンフレットお渡しします。

七月
同好会

<ぶらぶら歩き>

日時: 7月11日(日) 10時~
集合場所: JR 摂津本山北改札口
行き先: リボンの道
岡本 ~ 芦屋
世話人: 淵田 京



<パソコン教室>

日時: 7月12日(月)・27日(火)
10時~12時
場所: ナルク東神戸事務所
内容: 初歩から難問解決
世話人: 福田 保



<カラオケ>

日時: 7月26日(月) 13時30分~
場所: コートダジュール
費用: 500円+飲食代
世話人: 辻川 光夫



<手芸>

日時: 7月16日(金) 13時30分~
場所: ナルク東神戸事務所
内容: 割り箸で色紙の壁掛
会費: 300円
世話人: 畑野芙美子



事務局便り

平成22年度5月期

時間預託活動・奉仕活動実績報告(人数は実績)

項目	活動内容	活動時間	人数	合計
時間預託活動	提供活動	54	13	85 時間
	事務所当番	31	14	
奉仕活動	福祉	48	11	325 時間
	ナルク活動	277	31	

会員数 H22年6月末現在

区	世帯数	会員数
東灘	54	80
灘	10	20
中央	14	21
3区以外	15	23
合計	93	144

編集後記: 総会のパワーポイント編集や、梅サロンの編集で思うこと一つ、それは写真です。それぞれの活動で、沢山写真を提供していただき、選ぶのに迷う場合と、欲しい場面の写真がない時と。皆様活動に熱心なと同時に、その写真記録もジャーナリスト気分を意識してよろしくお願いします。 **堤 信也**